

『地域を活かすつながりのデザイン ～大阪・上町台地の現場から』を発行

既存の地域資源を活かしてコミュニティの力を育んでいくまちづくりが、各地で試みられるようになってきた。ソーシャル・キャピタル（社会関係資本）の価値を見直し、暮らしの中に再度組み込んでいこうとする動きである。そこには、地域に根差しながらも従来の枠組みを越える、つながりのデザイン（コミュニティ・デザイン）という共通項が浮かび上がってくる。

本書は、大阪の都心部・上町台地界隈という現場で繰り広げられてきた、産学地域協働の多彩な実践と研究の中から生まれてきたものである。その協働の蓄積をもとに、2007年、(財)大学コンソーシアム京都、同志社大学、大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所(CEL)が連携し、CEL寄付講座「コミュニティ・デザイン論」を同志社大学に単位互換授業として開設した。長屋再生、コリアンタウン、地域の拠点としての寺院、人と場所をつなぐネットワークキングの仕掛けなど、現場から見出した知恵の数々を、共有していくためである。この連続講座を元に大幅に加筆修正を行い、書き下ろしを加えて構成したのが本書である(第3章補論と第7章をCEL・弘本由香里が、第7章補論をCEL・加茂みどりが執筆)。まちの現場から、コミュニティ・デザインの輪を広げるツールとなることを願う一冊である。

主な内容と執筆者

第1章 まちを見つめる

市民社会におけるコミュニティ・デザイン 新川達郎

第2章 おもいを馳せる

コミュニティの非日常から日常へのダイナミクス 渥美公秀

第3章 知恵に学ぶ

地域の歴史・文化を再構築する 空堀・長屋再生 六波羅雅一
補論 大阪長屋の歴史と再生ムーブメントに学ぶもの 弘本由香里

第4章 ちがいに気づく

マイノリティの声で暮らしを変える コリアタウン・多文化共生 宋 悟
補論 多文化共生とまちづくり 高田光雄

第5章 いのちを見つめる

お寺の資源力を活かす 市民参加型寺院・應徳院の実験 秋田光彦
補論 現代における commonsとしての宗教施設の可能性 山口洋典

第6章 いとなみを結ぶ

ネットワーク型まちづくりでつながる・まとまる・ひろがる 山口洋典
補論 地域資源と人とつなぐ
「上町台地.cotocoto」が目指したもの 小原憲太郎

第7章 おもいをつなぐ

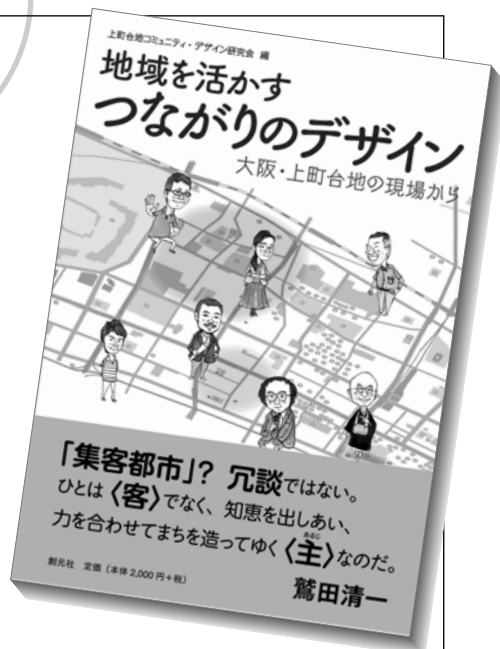
ミクロな拠点づくりからネットワークを補完・拡張する
NEXT21/U-CoRoプロジェクト 弘本由香里
補論 NEXT21のコンセプトと住棟内コミュニティ実験の成果 加茂みどり

第8章 未来を見据える

「ひと」と「まち」の関係性と commonsの視点 高田光雄

コラム

上町台地と減災 つながりのデザイン 早川厚志
地域資源を活かしたコミュニティ・ツーリズムの可能性 オダギリ・サシ
地域SNSが地域に根差すには 筒井洋一
持続的地域コミュニティ構築への一提言 富士原純一



創元社刊(2009年4月10日発行)

定価:2000円(税別)

問合せ先:創元社TEL.06-6231-9010